

## 「第4回 高校生の科学研究発表会@茨城大学」を開催しました。

2014年(平成26年)1月11日(土)午前9:30から午後4:30まで、茨城大学水戸キャンパス(人文学部講義棟)を会場に、「第4回高校生の科学研究発表会@茨城大学」を開催いたしました。計74件と過去最高となった演題(口頭発表40件、ポスター発表34件)について、300名を超える参加者が大学教員とともに活発な議論が展開されました。今年は新たに、宮城県からの参加や中等教育学校の1年生(中学1年生に相当)の講演があり、例年にも増して楽しく刺激的な研究会となりました。茨城県教育庁・野内指導主事のご講評にもあったように、今後の発展が楽しみな研究や全国的な基準からしても大変高いレベルの研究が目白押しで、そのような発表会を企画できたことを、理学部長はじめスタッフ一同、大変嬉しく思っております。また、どの演題も高校生の皆さんの努力と、指導されている先生方のご尽力が感じられる発表で、大変感銘を受けました。

このような中で一部の発表のみを選ぶのは多少忍びない面もありましたが、審査の結果、閉会式で下記の演題を優秀発表賞として表彰いたしました。

### 優秀発表賞(口頭部門)

「ナミテントウは強い虫？」

村田篤志(私立常総学院高等学校)

「クマムシのtun状態における環境ストレス耐性」

海老沢聡美, 若林果菜子

(茨城県立水戸第二高等学校)

「ab initio法を用いたシクロアルカンの融点のサイズ依存性に関する研究」

今村優吾(茨城県立水戸第一高等学校)

「授業中の居眠りに関する研究」

大橋慶子, 高野晃太郎, 荒井美幸

(私立茨城キリスト教学園高等学校)

「六角高層ビルのトリオタワー構造」

鈴木陽太(茨城県立日立第一高等学校)

「4節リンク機構における入力・出力点の関係の数式化」

吉田真也(茨城県立並木中等教育学校)



B会場での発表風景



熱気あふれるポスター発表の様子

### 優秀発表賞(ポスター部門)

「エチレンがカイワレダイコンの葉の形に与える影響」

久保裕亮(茨城県立並木中等教育学校)

「水ロケットの飛行解析」

吉田有毅(茨城県立日立第一高等学校)



閉会式にて講評を行う理学部長